

公益財団法人 国際仏教文化協会  
平成 31 : 令和 元 年 度 事 業 報 告



公益財団法人 国際仏教文化協会

当協会は、当協会定款第 3 条「大乘仏教の持つ現代的意義を究明し、欧州等の人々の研究に便宜を与え、東西文化の交流を図り、もって我が国の発展と国際平和に寄与することを目的とする」に基づき、「公益目的事業 1」として、欧州等における大乘仏教の思想・文化・芸術等の振興活動に対する助成および同趣旨のシンポジウム・講演会等の開催及び支援を主事業とする。その趣旨は、欧州等における大乘仏教の思想・文化の振興に対する助成を通じ、これらの地域における大乘仏教の思想・文化への理解を深め、日本古来の精神文化の柱である大乘仏教の振興に資することである。当年度の事業は、平成 31 (2019) 年度事業計画に基づいて具体的な事業を推進した。以下に、その事業推進の報告、及び事業推進にかかる協会運営等の概況、会議開催の概況等を報告する（それぞれの項末尾に決算〈支出〉額を概数で付記する）。

## 1. 公益目的事業（振興事業）

上記の通り、欧州等における大乘仏教の思想、文化、芸術の振興に対する助成を通じ、これらの地域における大乘仏教思想・大乘仏教文化の理解を深め、日本古来の精神文化の柱である大乘仏教の振興に資する事業として、研究助成(公募)、及び振興活動支援の事業を推進した。

**ア 研究助成事業**（大乘仏教の研究活動やその成果の出版等の費用、研究者の日本への留学費用等の助成によって振興を図る）

**(イ) 欧州等において大乘仏教の研究・学習をしようとするものへの支援**

### ① 欧州等において大乘仏教の研究・学習を進めようとする関係機関への活動支援

選考委員会で審議決定された選考結果に基づき計画通り〔表 1〕のように、欧州等における各関係団体への支援を執行した（英国・Galvan-Alvarez の出版助成を含む）。

### ② 仏教書印刷発行と普及：(a) 欧州等における関係機関での欧州語等による仏教書発行支援、および (b) 欧州等に向けての欧文仏教書の編集発行

**(a) については**、選考委員会で審査・選考し〔表 1〕に記す各関係機関への支援助成および「出版等助成」の通り助成し、それぞれ成果を得た（①を含め、3,400,000 円）。

**(b) については**、欧文ジャーナル『Shin Buddhist』の第 12 号編集に取り掛かり、次期：令和 2（2020）年度内には発刊できるよう作業進行中。また、関係機関への挨拶と協会事業の啓蒙のために Season's Greetings と 2020 IABC Calendar を作成し、発送した（編集作業 720,000 円余、図書刊行費 550,000 円）。

### ③ 機関誌発行

当協会の事業活動を支援する協力者や、協会活動に関心を持つ一般の者に向けて報告・啓蒙するために機関誌『IABC NEWS』を発行しているが、諸般の事情で年度内の発刊

が困難となり、次期（中葉）発刊を予定して編集作業を継続する。

**(ロ)日本において日本の仏教文化・仏教芸術の習得を目指すものへの支援**

- 1) 欧州（英国）から浄土真宗の仏教入門講座に受講者4名が申し込み、彼らの講座受講を全面的に支援した。前年度末からの事前研修をも受講し、検定に合格の上、7月16日に入門講座を修了した。（旅費、滞在費への支援、および教則本等の書籍等への支援、合計1,230,000円余）
- 2) 前項以外に、該当者なし。

**(ハ)本邦の者で大乗仏教思想を広い視野から学ぶために欧州等において比較文化論・比較宗教論等の方面から研究・学習しようとするものへの支援**

該当者なし。

**〔表1〕欧州等の仏教関係機関への活動支援助成明細（含 出版助成・奨学助成）**

助成対象(関係機関)	同 代表等	助成費額(円)	摘 要
ドイツ・シンサンガ	F. Kobs, M. Nottelmann, I. Evers	550,000	活動地は Anjin-Do など
ベルギー・シンサンガ	Sven Vanderbiest, Heidi Vervimp,	600,000	活動地は Jikoji, Antwerpen
ルーマニア・他力道場	A.Cirlea	500,000	活動地は Amida-ji, Craiova
英国・聴聞堂	G. Robinson	600,000	活動地は Chomon-House, Southampton
USA・Myoko-in	Diane Dunn	250,000	活動地は Oregon, USA
オーストラリア・Muryoko	John Paraskevopoulos	50,000	HP「Muryoko」作成・運用
NCC 宗教研究所	宮庄哲夫	200,000	
関係機関への助成 合計		2,750,000	
出版・製作等助成			
“A Practice that is not our Practice...”	Enrique Galvan-Alvarez, UK	300,000	2年目
“Ocean” by K. Tanaka のポルトガル語訳	Angela Andrade	350,000	
出版・製作等助成 合計		650,000	

**イ 振興活動支援事業**（大乗仏教の研究に関するセミナーやシンポジウムの開催に対する助成によって振興を図る）

- (イ) 報告と講演の会：諸般の事情で開催が困難となり、次期に開催を予定するものとする。
- (ロ) ヨーロッパ真宗会議開催の支援：欧州人等が行うセミナー・会議として、隔年開催のヨーロッパ真宗会議（大乗仏教の一つの極たる他力回向を説く真宗思想と大乗仏教の諸思想との対論等によって大乗仏教思想の理解を深め合い一般に啓蒙する会議：ESC と略称）を、2018年8月20～24日に、英国・サウサンプトンで開催、2018年度は、これを全面的に支援し、成功裡に終了したが、次回をドイツ・デュッセルドルフで2020年に開催予定で、その準備を進めた。
- (ハ) 講師派遣：日本から大乗仏教の学識経験者を講師として欧州等に派遣する事業として、ドイツ・デュッセルドルフの恵光ハウス日本文化センターで毎年開催の仏教セミナーに講師派遣する。その派遣費を支援した。当期は、武蔵野大学名誉教授・田中 ケネス氏を派遣して11月22日～24日開催の「報恩講セミナー」で講義を担当、大きな成果を得た。（500,000円）

## 2. 内閣府立入検査について 立ち合い業務

当法人では、平成 25 (2013) 年 4 月、公益財団法人への移行認定を受けて以来、平成 28 (2016) 年 10 月に内閣府の立入検査を受け、本年 (令和 2:2020 年) 1 月 30 日、二回目の立入検査を受け、理事長および事務局スタッフがこれに対応し、今後改善すべき事項を確認した。

## 3. 協会運営：協会の庶務の概況

当協会の上記公益事業を推進するための協会体制及びその運営を、前期と同様に、次のような役員会、委員会等を組織して推進した。

### ア 役員会等：理事会、評議員会、監事

役員等は、定款第 14 条「評議員 3 名以上 6 名以内を置く」および第 29 条「この法人に次の役員を置く。(1) 理事 3 名以上 6 名以内 (2) 監事 1 名」に基づいて、また、任期満了に伴う役員選任によって、それぞれ次の通り選任・就任して、役員会等の業務にあたった。

	氏名	初就任年月日	担当職務	報酬	備考
評議員	金児 慧	H25.04.01.	評議員会議長	無	本願寺派寺院住職
	江里 康慧	H25.04.01.	評議員	無	仏師
	寺井 良宜	H25.04.01.	評議員	無	天台真盛宗寺院住職
理事	佐々木恵精	H25.04.01.	代表理事(理事長)	無	元京都女子大学教授
	柏原 信行	H25.04.01.	理事	無	真宗大谷派寺院住職
	高田 信良	H27.06.06.	理事	無	龍谷大学名誉教授
	宇佐美 直八	H29.06.23.	理事	無	(株) 宇佐美松鶴堂取締役
監事	市田 龍	R01.06.20.	監事	無	公認会計士

(注記) 報酬について、無報酬を原則とするが、事務的業務が過重となった場合は、その報酬を供する

### イ 職員に関する事項

理事会等の業務にあたり、協会事務処理業務を下記体制で執行した。

職名	氏名	初就任年月日	担当業務	報酬	備考
事務局長	寺本 知正	H25.04.01.	事務・会計総括	無	(注記)
事務局次長	柏原 信行	H25.04.01.	事務局業務	無	(注記)
経理担当	佐々木朝美	H25.04.01.	経理業務	有	
	柏原 信行	H28.12.06.	経理業務	無	経理業務の確認作業

(注記) 報酬について、無報酬を原則とするが、事務的業務が過重となった場合は、その報酬を供する

### ウ 委員会

理事会のもとに選考委員会、編集委員会、実行委員会を設置して、業務推進にあたった。

## 4. 会議に関する事項

### ア 理事会

開催年月日時・会場	議 案	審 議 結 果
<p>第 1 回定例理事会：</p> <p>令和元(2019)年6月11日(火)</p> <p>18:00～19:30</p> <p>京都タワーホテルにて</p>	<p>1. 平成 30 年度事業報告ならびに決算およびその計算書類の承認の件</p> <p>2. 理事長の職務執行状況の報告の件</p> <p>3. 理事選任および監事選任を評議員会の議題とする件</p> <p>4. 評議員会招集の件</p>	<p>理事長は、議長に就き、次の通り審議議案及び報告議案を議場に諮り承認及び了承を得た。</p> <p>1. 平成 30 年度事業報告ならびに決算およびその計算書類の承認の件について、その資料を議場に提示し慎重審議の結果、満場一致、原案通りこれを承認可決。</p> <p>2. 理事長は、平成 31 年 3 月 21 日～令和元年 5 月 31 日の理事長業務報告書を提示し、これを議場に報告説明して、議場はこれを了承した。</p> <p>3. 任期満了に伴う理事の選任および監事退任による監事選任を評議員会の議題とする件を議場に提示、議場はこれを承認。</p> <p>4. 議長は、平成 30 年度事業書報告および同決算書類の承認の件、理事および監事の選任の件等の審議のための定例評議員会を 6 月 20 日に招集する件を、議場に諮りたるところ、議場は満場一致、これを承認した。</p>
<p>第 2 回理事会(臨時)</p> <p>令和元(2019)年6月20日(木)</p> <p>19:00～19:30</p> <p>京都タワーホテルにて</p>	<p>1. 議長選任の件</p> <p>2. 代表理事の選定の件</p>	<p>1. 選任された新理事による最初の理事会で、事務局より議長互選を、議場に諮りたるところ、満場一致して宇佐美直八を推薦・選任した。</p> <p>2. 議長・宇佐美直八は、代表理事の選定を議場に諮りたるところ、議場は満場一致して、佐々木恵精を代表理事(理事長)に推薦、代表理事に選定し、当人は即座にこれを承諾した。</p>
<p>第 3 回理事会(臨時)</p> <p>書面審議による理事会</p> <p>令和元(2019)年9月20日</p> <p>書面提示</p> <p>同 9月25日</p> <p>全理事承認終了</p>	<p>1. 固定資産運用承認の件</p>	<p>議長は、固定資産の一部を売却、事業推進に充てる事態にあることに鑑み、書面審議による理事会を招集、当該の書面を 9 月 20 日提示して、全理事および監事より、固定資産の一部 10,000,000 円を売却、事業推進に充てることを承認するとの書面を 9 月 25 日に揃え、書面審議の承認をえた。</p>
<p>第 4 回理事会(定例)</p> <p>令和 2(2020)年3月23日(月)</p> <p>18:00～19:30</p> <p>京都タワーホテルにて</p>	<p>1. 令和 2 年度事業計画承認の件</p> <p>2. 令和 2 年度予算案承認の件</p>	<p>1. 議長は、令和 2 年度事業計画について、資料に基づき事務局長寺本知正に説明をさせ、これを議場に諮りたるところ、議場は慎重審議の結果、満場一致、これを承認。</p> <p>2. 議長は、令和 2 年度予算案について、事務局長寺本知正に説明させて、これを議場に諮りた</p>

	<p>3. 理事長業務執行状況の報告の件</p> <p>4. 令和2年度「資金調達及び設備投資の見込みについて」承認の件</p> <p>5. 内閣府立入検査の報告の件</p> <p>6. その他の件</p>	<p>るところ、議場は慎重審議の結果、満場一致、これを承認。</p> <p>3. 理事長は令和元年6月1日~令和2年3月20日の理事長職務執行状況を資料に基づき議場に報告し、議場はこれを了承した。</p> <p>4. 理事長は、資料に基づき令和2年度「資金調達及び設備投資の見込について」の承認を議場に求め、当期中に借入れの予定がないことおよび当期中の設備投資の予定がないことを説明して、議場は一致してこれを承認した。</p> <p>5. 議長は、内閣府による立入検査が1月30日に実施されたことを資料に基づいて報告、議場はこれを了承した。</p> <p>6. 議長は、新型コロナウイルス蔓延の問題に鑑み、電磁的記録やウェブ会議による役員会審議を可能とするための定款変更を提案、議場は、これを次の理事会に諮ることを了承した。</p>
--	---	--

## イ 評議員会

開催年月日時・会場	議 案	審 議 結 果
<p>第1回評議員会</p> <p>令和元年6月20日(木)</p> <p>18:00~19:00</p> <p>京都タワーホテルにて</p>	<p>1. 議長選出の件</p> <p>2. 平成31年3月及び令和元年6月開催の理事会審議の報告の件</p> <p>3. 理事長の職務執行状況の報告の件</p> <p>4. 平成30年度事業報告書の報告の件</p> <p>5. 平成30年度決算および計算書類の承認の件</p> <p>6. 理事選任および監事選任の件</p>	<p>1. 本会議の議長に金児慧評議員を選出。</p> <p>2. 平成31年3月26日開催及び令和元年6月11日開催の理事会の審議(平成31年度事業計画および予算の件、並びに平成30年度事業報告及び決算の件)の結果を議場に報告、議場は満場一致、これを了承した。</p> <p>3. 理事長の職務報告(平成30年6月1日から平成31年3月20日まで、及び同年3月21日から令和元年5月31日までの職務報告)を議場に提示、議場は満場一致、これを了承。</p> <p>4. 理事会で承認された平成30年度事業報告につき、議場は満場一致、これを了承。</p> <p>5. 同じく平成30年度決算並びに決算書類の承認の件につき、資料に基づいて審議、議場は満場一致、これを承認。</p> <p>6. 理事および監事の任期満了に伴い、理事長はそれぞれの候補者を説明、議場に諮りたるところ、慎重審議の結果、満場一致して、理事候補者の宇佐美直八、柏原信行、佐々木恵精、高田信良(以上、再任)と監事候補者の市田 龍(新任)の役員選任を承認。それぞれは直ちに就任を承諾。</p>

<p>2. 第2回臨時評議員会 委員会 令和元年 11月5日(火) 16:00~17:00 京都タワーホテルにて</p>	<p>1. 議長選任 2. 基本財産取り崩しの件</p>	<p>1. 本会議の議長に金児慧評議員を選出。 2. 理事長が議案「基本財産取り崩しの件」について、保有する固定資産の一部：額面 10,000,000 円を取り崩し・売却して公益目的事業の財源に充てることを、理事会において書面審議にて承認、評議員会に諮ることを決定していることを説明、本案件を議場に諮りたるところ、慎重審議の結果、満場一致、これを承認。</p>
--	----------------------------------	--

## ウ 委員会

### (1) 選考委員会

令和元(2019)年7月12日(金)18:00~19:50、京都タワーホテルにて、開催。予め申請のあった平成31(令和元)年度助成申請について審査し助成額を決定した。助成額は〔表1〕に示すとおりである。

### (2) 編集委員会

前期より引き続いて欧文ジャーナル『Shin Buddhist』第12号の編集作業にあたり、第1回編集会議を令和元年5月3日(金)14:00~18:00にキャンパスプラザ京都にて、第2回編集会議を同7月31日(水)14:00~16:00にキャンパスプラザ京都にて、第3回編集会議を12月5日(木)14:00~15:30にキャンパスプラザ京都にて、それぞれ開催、ジャーナルの校正作業に取り組んだ。会議の時間帯のほかにも個々人の間でメールなどによるデータの交換、意見交換を行って進め、『Shin Buddhist』第12号の編集作業を進め、新型コロナウイルス感染症の蔓延により、令和2年に入ってから編集会議が遅延しているが、次期(令和2(2020)年度)内のその発刊を目指している。

## 5. 主管官庁の許可・認可及び承認を受けた事項

当該事項なし。

## 6. 行政官庁指示に関する事項

内閣府による立入検査を令和2年1月30日に受け、「選考委員会」など実働している委員会のほか、事業報告に名称を挙げている「実行委員会」などの規定、「就業規程」「会計規程」「印章規程」「資産運用規定」などについても、これら諸規程を設置するよう、指示があった。次期には、それら諸規定の設置および理事会等の運営に関して指示された事項を、整備する計画である。そのほかについて、当該事項なし。

## 7. 契約に関する事項

当該事項なし。

## 8. 寄附に関する事項

当期内の当協会支援のためとして受領した寄付金は下記の通り。(単位:円)

寄附の目的	寄 付 者	申 込 金	領 収 額	備 考
基本財産・事業推進のための支援	善興寺ダーナ基金様 (200,000-) ほか、合計4件	280,000-	280,000-	
寄 付 金 合 計		280,000-	280,000-	

## 9. その他の重要事項

当該事項 なし。

以上、令和元年度事業報告 (了)